

【私の勤める勉強方法】

勉強の速度を上げよう!

岩舟校校長
前田 匠

1. 1日の学習時間について

皆さんは普段、1日にどのくらい時間をかけて勉強しているでしょうか。中学生であれば1日最低でも3時間、可能なら4~5時間は勉強した方がよいです。しかし、ぼーっとして、時間だけ長くなるようではいけません。「問題集1ページあたり何分で解くか」をしっかり定めましょう。

2. 自分の勉強のスピードを知る

毎日何分間自習したか・何ページ問題集を進められたかを計るようにしてみましょう。例えば、問題集1ページにつき20分間かかるとします。定期テストで指定される5教科の問題集の範囲は平均120ページほどですから、約40時間で1回解き終わることになります。1日4時間勉強すると10日かかるので、テストの30日前から勉強を始めれば、問題集すべてのページに3回取り組むことが可能だということがわかります。このようにして、次の定期テスト等に向けて自分の学習速度を知っておきましょう。



3. 苦手な単元の対処法

苦手な単元や解き方を忘れた問題のページに取り組む際は、解く前に模範解答を熟読して、答え方を身に付けておきましょう。書いてあることが「理解」できないときは先生に質問をしてください。また、書けるようになりたい語句等は音読・書き取り練習を必ず行ってください。そして、「うん、なるほど!」と思えるようになったら、そのページを自力で解きましょう。すると、わからないまま解き進めるよりも早く解き終え、「定着」も早めることができます。

学習に後ろ向きだった単元が素早く解き終わると、達成感があり、自信もつき、「次は応用問題もやってみよう!」とやる気にもつながります。勉強のやり方を工夫して、前向きな気持ちで毎日勉強しましょう。少しずつ成績も上がってきますよ。頑張りましょう。



学力の向上を目指して...

私の勉強方法 No. 192

作新学院中等部(鹿沼東校) 3年 E・M

1. 計画を立てる

私が試験勉強で心掛けていることは三つあります。一つ目は、計画を立てて勉強を進めることです。試験までの期間をいくつかに区切り、その期間に終わらせなくてはいけないものを決めます。期限を決めると、終わらせるために勉強をしなければいけないという気持ちになります。そうすることで、机に向かう時間を多くし、試験勉強を効率的に行うことができます。

2. たくさんの問題にふれる

二つ目は、たくさんの問題にふれることです。私が模試や過去問を解くときに、塾や学校で解いた問題と似ていれば、短時間で解くことができます。しかし、類題では

ない問題が出たときには、手が止まってしまうです。この経験から、たくさんの問題にふれ、試験問題で類題を増やし、「解けない」をなくせるようにしています。

3. 休憩の使い方

三つ目は、休憩の使い方です。少し休憩しようと思えば、スマートフォンを使用してしまうと、やめられなくなるが多々あります。また、記憶力が低下するとも言われています。そのため、休憩の時間に数学の基礎問題や漢字練習を行うようにしています。これからも、この三つのことを心掛けて勉強に一段と力を入れていきたいと思っています。

12月日程表

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1				
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日				
正月特訓②	正月特訓①	冬期講習④	栃木放送開倫塾の時間	冬期講習③	冬期講習②	冬期講習①		2学期授業終了	中3日曜ゼミ④	栃木放送開倫塾の時間	中3土曜ゼミ⑫(栃木・茨城)⑬(群馬)					栃木放送開倫塾の時間	中3入試対策ゼミ⑭(東京)						中3日曜ゼミ③	開倫模試(全塾生 北関東 東京)						下野模試(中3)⑤	群馬県統一テスト(中3)⑧(中1・2)②	茨城統一テスト(中3)⑥(中1・2)⑤	北辰テスト(中3)⑦	都立Vもぎ①
																都立Vもぎ③							都立Vもぎ②											

※10月31日現在の予定です。

CRT 栃木放送「開倫塾の時間」・ラジオ栃木放送(1530kHz、1062kHz、864kHz <http://www.crt-radio.co.jp/>) 毎週土曜日午前9時15分~25分。塾長林明夫が、塾生だけでなく社会人も含めて一生涯活用できる「効果の上がる勉強方法とは何か」をテーマに、38年間語り続けている世界に1つしかないラジオ番組です。